

## JFA 第 29 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会 大阪府大会 実施要項

(確定版)

### 1. 趣旨

大阪府内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。

### 2. 名称

JFA 第 29 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会 大阪府大会

### 3. 主催

(一社) 大阪府サッカー協会

### 4. 主管

(一社) 大阪府サッカー協会女子委員会

### 5. 運営

(一社) 大阪府サッカー協会女子委員会 U-15 部会

### 6. 日程

一回戦 2024 年 9 月 1 日 (日)  
二回戦 9 月 8 日 (日)  
準決勝 9 月 21 日 (土)  
決勝戦 9 月 23 日 (祝) ※三位決定戦あり

### 7. 会 場

9/1 OFA 万博 (A 面) 9/8 大枝公園 9/21 J-GREEN 堺 (ピッチ未定) 9/23 大枝公園

### 8. 参加資格

- (1) 2024 年度 (公財) 日本サッカー協会 (以下 JFA) に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
- (2) 2009 年 (平成 21 年) 4 月 2 日から 2012 年 (平成 24 年) 4 月 1 日までに生まれた女子選手であり、選手エントリー票提出締切日までに JFA に登録されていること。
- (3) クラブ申請制度の適用 JFA により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手 (複数人も可) については、所属チームから移籍することなく、上記 (1) のチームで参加することができる。但し、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。
  - ① 上記(2)を満たしていること。
  - ② 下記種別区分のチームに所属すること。
    - (ア) 参加チームの種別区分が「WE リーグ・L リーグ・一般・大学」の場合：  
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ (高校生)」・「中学」・「クラブ (中学生)」・「(男子) 3 種」
    - (イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ (高校)」の場合：  
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ (中学生)」・「(男子) 3 種」
  - ③ 本大会の上位大会に繋がる予選を通して、他のチームで出場していないこと。
- (4) 外国籍選手：5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
- (5) 移籍選手：本大会の上位大会に繋がる予選を通して、選手は他のチームで出場していないこと。
- (6) 合同チーム：主体となるチームの選手数が 16 名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
  - ① 主体となるチーム及びその選手は、それぞれ上記(1)及び(2)を満たしていること。
  - ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本大会の上位大会に繋がる予選を通して、選手は他のチームで参加 (参加申込) し

ていないこと。

- ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
- ④ 合同チームとしての参加を、(一社)大阪府サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
- ⑤ 大会参加申込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行う。
- ⑥ チームの名称は、主体となるチームの登録チーム名(参加資格(1)の加盟チーム名称)とすること。

## 9. 大会形式

ノックアウト方式(優勝以下、第三位まで決定する)

組み合わせにあたっては、昨年度の JFA U-15 女子サッカーリーグ 2023 関西及び昨年度大阪女子 U-15 ドリームリーグ上位チームが初戦で対戦することのないようシード枠(2 枠)を設ける。

## 10. 競技規則

大会実施年度の JFA「サッカー競技規則」による。 ※ JFA「サッカー競技規則 2023/24」

## 11. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

### (1) 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝又は人工芝であり、ピッチサイズは原則 105m×68m であること。

### (2) ボール

試合球は試合を行うチームから原則各一球ずつを持ち寄る。(会場により主催が準備するものを使用することがある) マルチボールシステムは採用しない。

### (3) 競技者の数

競技者の数：11 名

交代要員の数：7 名以内

交代を行うことができる数：5 名以内(ただし、後半の交代回数は 3 回以内とする)

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3 名以内

### (4) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：6 名以内(交代要員とならない選手を役員としては扱えない)

### (5) テクニカルエリア

設置する。戦術的指示は設置のテクニカルエリア内から都度 1 名の役員が伝えることができる。

### (6) 競技者の用具

#### ① ユニフォーム

- a. JFA のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。  
日本女子プロサッカーリーグ傘下のチームについては、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ(WEリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備できる場合のみ使用を認められる。
- c. ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること。(FP・GK 用共)
- d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- e. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- g. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- h. ユニフォームへの広告表示については JFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認

める。

② 選手の用具に関する運用緩和

- a. ユニフォームは原則①に準ずることとするが、以下の点については、JFA から 2020 年 3 月 18 日付けで地域・都道府県サッカー協会宛に通達された「選手の用具に関する運用緩和について」を一部適用する。
  - ・ソックステープ等の色は問わない。(ソックスと同色でなくても良い)
  - ・アンダーシャツの色は問わないが、原則チーム内で同色のものを着用する。
  - ・ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、主たる色が同系色であれば着用することができる。(選手番号は登録のものであること)
- b. 参加チームは、この運用緩和を拡大解釈しないよう適切な運用に努めること。
- c. この運用緩和は、本大会にのみ適用するものとする。(関西大会は、この運用緩和は適用されないので注意すること)

(7) 試合時間

- ① 試合時間は、一回戦・二回戦は 70 分(前後半各 35 分)、準決勝以降は 80 分(前後半各 40 分)とする。  
ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで):原則 10 分間
- ② 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)は、PK 方式により勝者を決定する。  
PK 方式に入る前のインターバル:1 分間
- ③ アディショナルタイムの表示:行う

(8) マッチコーディネーションミーティング

試合開始 30 分前に各会場で指定された場所で行う。(タイムスケジュールにより変更する場合がある)

(9) 選手の交代回数の制限

選手交代は、後半の交代回数を 3 回までとする。(1 回に複数人を交代することは可能)前半、ハーフタイムの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

(10) その他

① 第四の審判員の任命:行う

② 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

③ メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、

新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。

また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした 30 名の中からとする。

## 12. 懲罰

- (1) 本大会は、(一社)大阪府サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は(一社)大阪府サッカー協会女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

## 13. 審判

(一社)大阪府サッカー協会審判委員会に派遣依頼を行う。但し、副審、第四審判については、大会参加チームの帯同審判に協力を依頼することがある。

## 14. 大会参加申込

- (1) 1 チームあたりの大会参加申し込み人数は 40 名(役員 10 名、選手 30 名)までとする。参加申し込みした最大 40 名の役員・選手の中から、各試合メンバー用紙提出時に役員最大 6 名・選手最大 18 名を選出する。

- (2) 大会参加を希望するチームは、必要事項を入力の上、申し込み手続き等を行うこととする。
- (3) 大会参加申込書提出締切日 2024年6月30日(日)中  
＜申込書送付先＞ 大会担当 土谷宛 pazduro.footballteam@gmail.com
- (4) エントリー票提出締切日 2024年7月31日(水)中  
＜エントリー票送付先＞ 大会担当 土谷宛 pazduro.footballteam@gmail.com
- (5) エントリー票提出後の以降、選手・役員の変更は原則認めない。
- (6) JFA U-15 女子サッカーリーグ 2024 関西に参戦している大阪府登録のチームは、関西大会からの出場が決まっているため、本大会への参加申し込みはできない。

## 15. 参加費

- (1) 参加費 20,000 円／チーム
- (2) 振込先 三菱 UFJ 銀行 堂島支店 (普) 0125971  
(一社) 大阪府サッカー協会
- (3) 振込期日 2024年7月31日(水) 15:00 まで  
※振込人の欄には、大会コード番号『007002』と、9文字までで他チームと判別がつくチーム名(略称)を必ず記入のこと。

## 16. 選手証

- JFA 登録および本大会に参加申し込みを完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。  
各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。  
※選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。(試合当日はメンバー表に記載の選手順にプリントアウトしたものを提示のこと)

## 17. 表彰

優勝・準優勝・第三位に表彰状を授与する。

## 18. 傷害保険

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

## 19. その他

- (1) 本大会の上位 3 チームは、兵庫県で開催される「JFA 第 29 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会 関西大会」の出場権が与えられる。(出場辞退は認めない)  
【大会日程】 2024年10月5日(土) から 11月3日(日) まで(予定)  
【抽選会】 2024年9月下旬 ※出場チームに別途案内
- (2) 大会要項に規定されていない事項は、(一社)大阪府サッカー協会女子委員会において協議の上、決定する。
- (3) 各チームとも、暑熱対策を適切に実施すること。
- (4) 抽選会の日程は、大会に参加申し込みをしたチームへ別途連絡する。(7月6日に Zoom 抽選会を予定)
- (5) 昨今の社会情勢、天候等により全日程が消化出来ない場合、代替日を検討・調整するが、関西大会の抽選会までに試合の消化ができない場合は、最終順位を抽選で決定することがある。
- (6) エントリー表の提出期日・参加費の振込期日を守らない場合は、大会の参加を認めない。